日本貨物鉄道株式会社平成20年度決算等に関する公告

平成21年8月31日

東京都千代田区飯田橋３丁目13番１号
日本貨物鉄道株式会社
代表取締役社長　小林　正明

1　平成20年度の貸借対照表及び損益計算書の要旨

貸　借　対　照　表　の　要　旨

（平成21年３月31日現在）　（単位：百万円）

科目	金額	科目	金額
流動資産	33,834	流動負債	47,537
固定資産	317,252	固定負債	259,160
		負債合計	**306,697**
		株主資本	44,949
		評価・換算差額等	△ 560
		純資産合計	**44,388**
資産合計	**351,086**	**負債及び純資産合計**	**351,086**

損　益　計　算　書　の　要　旨

（平成20年４月１日から平成21年３月31日まで）

（単位：百万円）

科目	金額
営業収益	161,516
営業費	162,627
営業損失	1,110
営業外収益	1,013
営業外費用	3,518
経常損失	3,615
特別利益	3,983
特別損失	2,596
税引前当期純損失	2,227
法人税、住民税及び事業税	178
法人税等調整額	△ 812
当期純損失	1,593

(注)　１　有形固定資産の減価償却累計額　310,660百万円
　　２　１株当たりの当期純損失　4,193円40銭

2　主たる事務所の所在地、ディスクロージャー担当部署及びその電話番号

⑴　主たる事務所の所在地　東京都千代田区飯田橋３丁目13番１号
⑵　ディスクロージャー担当部署　総務部
⑶　電話番号　03―3239―9111

3　平成21年度の事業計画の概要

深刻な経済情勢の下､「安全最優先」の職場風土の確立・安定輸送の確保に向けて取り組むとともに、輸送量に見合った輸送力、投資規模、要員体制等について見直しを行うなど、全社をあげて収支改善に向けたあらゆる取り組みを行う。

	輸送量の見通し		列車の運行量
	輸送トン数	輸送トンキロ	
コンテナ	2,186万トン	198億トンキロ	64百万キロ
車扱	1,048万トン	18億トンキロ	６百万キロ
計	3,234万トン	216億トンキロ	71百万キロ

(注)　上記の数値は、経済情勢の動向等により変更する場合がある。

4　平成20年度事業報告の概要

将来にわたって貨物鉄道事業を安定的に行っていくための強固な事業基盤づくりを目指し、安全の確立、マーケットから選択される良質の商品づくり、徹底したコストダウンに努めた。また、年度後半からの経済状況を受け、全社一丸となって、収支改善に向けた最大限の取り組みを行った。

5　国からの出資金及び補助金等の額（平成21年度予算）

なし

6　関係会社一覧（平成21年3月31日現在）

会社名	出資額	出資比率
八戸臨海鉄道株式会社	22,000万円	38.6%
仙台臨海鉄道株式会社	24,000万円	33.3%
秋田臨海鉄道株式会社	19,000万円	38.2%
福島臨海鉄道株式会社	19,500万円	45.3%
鹿島臨海鉄道株式会社	46,000万円	37.5%
京葉臨海鉄道株式会社	66,110万円	33.9%
神奈川臨海鉄道株式会社	54,300万円	39.4%
名古屋臨海鉄道株式会社	73,710万円	46.9%
衣浦臨海鉄道株式会社	58,902万円	39.3%
水島臨海鉄道株式会社	30,000万円	35.3%
日本オイルターミナル株式会社	38,080万円	47.6%
日本運輸倉庫株式会社	16,620万円	55.4%
株式会社オー・エル・エス	30,700万円	48.0%
関西化成品輸送株式会社	7,200万円	40.0%
株式会社飯田町紙流通センター	40,000万円	48.2%
株式会社大阪鉄道倉庫	12,745万円	51.0%
敦賀ターミナル株式会社	8,100万円	27.0%
株式会社東京液体化成品センター	21,000万円	50.0%

第明治三十五種郵便物認可